

平成 30 年度

芳賀町総合情報館年報

Haga Town Library/Museum/Archives Annual Report, 2018

目次

I 総合情報館の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 2
1 設置の目的	
2 総合館としてのメリット	
3 開館までの経過	
4 施設の概要	
II 総合情報館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 4
1 総合情報館運営協議会	
2 開館 10 周年記念式典及び特別展開催	
3 職場体験受入	
4 館内施設利用実績	
5 ギャラリー展示	
6 施設管理 燻蒸・環境調査	
7 資料管理 資料の燻蒸処理	
8 広報紙の発行	
III 図書館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 6
1 開館日と入館者数	
2 貸出利用者数と貸出資料数	
3 新規登録者数	
4 所蔵資料数（概要）	
5 受入資料数と除籍資料数	
6 各種サービス	
7 団体貸出	
8 図書館資料の特集展示	
9 図書館の催事	
10 レファレンス	
11 学校図書館との連携	
12 芳賀チャンネルDVDの貸出	
13 研修活動等	
14 その他	
IV 博物館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 16
1 展示事業	
2 諸表	
3 資料収集・管理・整理事業	
V 文書館の統計と事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 36
1 資料の移管・収集	
2 資料の利用と普及	
VI 組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 39
VII 利用案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 40

I 総合情報館の概要

1 設置の目的

芳賀町総合情報館は、図書館・博物館・文書館の複合施設として、平成 20 年 10 月 3 日に開館した。芳賀町では、平成 4 年、公民館図書室が芳賀町民会館内に開室されていた。しかし、開架書架も満杯となり、閲覧コーナーの狭隘さ等図書室サービスを十分に展開することは出来ず、平成 10 年代に入り住民から図書館設置が要望され始めた。

博物館施設については、昭和 49 年、旧南高根沢村役場庁舎を利用して郷土資料館が設置された。この施設は、平成 12 年、廃校となった与能小学校にその機能を移転し引続き運営していたが、十分に活用されているとは言い難い状況だった。

文書館は、芳賀町史編さん事業がそのきっかけである。平成 6 年度から本格的に開始された事業が中盤に差し掛かった平成 10 年度の第 5 回芳賀町史編さん委員会において、収集資料の保存活用について意見が出されたことをきっかけに、文書館構想が浮上した。この頃より、編さん業務とともに、地方公文書館への視察や総務課所管であった町史編さん室を教育委員会に所管変更するなど将来の文書館を見据えた活動が行なわれるようになった。

以上のような図書室、郷土資料館、町史編さん室の状況があり、芳賀町の町創りに対する理念等が集約された結果、図書館・博物館・文書館の機能を複合した総合情報館構想へと結実した。

そして、総合情報館は、町民と町が一体となって文化・地域・行政情報資源を収集活用し、社会の急速な変化に十分対応できる、新たな地域創造を図る新世紀芳賀町の生涯学習と文化活動の総合拠点とすることを目標とした。

2 総合館としてのメリット

規模の小さな単独館を別々に設置しても、いずれも不十分なものとなりがちである。そのため、総合情報館は町民のニーズの変化や情報の高度化にも対応しやすく、一体的に利用することでその利便性を高めることができるとし、機能の集約性をメリットとして掲げている。

3 開館までの経過

平成 15 年 06 月 27 日	第 1 回総合情報館（仮称）設立構想専門委員会
平成 15 年 08 月 05 日	第 1 回総合情報館（仮称）設立構想懇談会開催
平成 15 年 08 月 09 日	各種団体からの意見聴取
平成 15 年 09 月 12 日～ 13 日	専門委員会、懇談会合同研修会（茨城県八千代町、猿島町、三和町）
平成 16 年 03 月 08 日	専門委員会『芳賀町総合情報館（仮称）基本構想』提出
平成 16 年 05 月 24 日	第 1 回建設委員会開催
平成 16 年 06 月 28 日	第 1 回建設委員会専門部会開催
平成 16 年 11 月 04 日	建設委員会『（仮称）芳賀町総合情報館基本計画書』提出、 第 1 回プロポーザル審査委員会開催
平成 16 年 11 月 10 日	基本設計に関するプロポーザル説明会（6 社）

平成 16 年 12 月 18 日	第 2 回プロポーザル審査委員会開催、(株) 日本設計の提案採用
平成 16 年 12 月 28 日	(株) 日本設計と基本設計の業務委託契約を締結
平成 17 年 03 月 24 日	(株) 日本設計より、基本設計図書納品
平成 17 年 04 月 01 日	生涯学習課に総合情報館推進係設置
平成 17 年 07 月 04 日	(株) 日本設計と総合情報館実施設計業務委託契約締結
平成 17 年 11 月 30 日	(株) 日本設計より、総合情報館実施設計図書納品
平成 18 年 03 月 18 日	総合情報館運営説明会開催
平成 18 年 06 月 02 日	飛島建設(株) と総合情報館建設工事請負契約締結
平成 18 年 09 月 20 日	基礎工事開始
平成 19 年 09 月 28 日	飛島建設(株) より、建設工事完了届提出
平成 19 年 12 月 21 日	愛称を「知恵の環館」に決定する
平成 20 年 04 月 01 日	芳賀町総合情報館設置管理条例制定
平成 20 年 07 月 20 日	総合情報館図書館プレオープン
平成 20 年 10 月 03 日	総合情報館落成式

4 施設の概要

館名(正式名称)	芳賀町総合情報館
愛称	知恵の環館
館名(英語表記)	Haga Town Library/Museum/Archives
設置	町立
敷地	【位置】 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南一丁目 1 番地 1 【面積】 4,146.74 m ²
構造規模	RC造、一部S造、地上 2 階
面積	<p>【建築面積】 2,411.33 m²</p> <p>【延床面積】 2,959.34 m²</p> <p>【図書部門】 963.66 m²</p> <p>一般書架 691.55 m² 児童書架 146.99 m²</p> <p>お話し・体験室 27.36 m² 読書・学習室 97.76 m²</p> <p>【博物・文書部門】 759.59 m²</p> <p>展示室 1 99.05 m² 展示室 2 134.94 m²</p> <p>普通収蔵庫 149.25 m² 特別収蔵庫 48.96 m²</p> <p>地域資料庫 185.75 m² その他 141.64 m²</p> <p>【管理・共用部他】 1,236.09 m²</p>

II 総合情報館の統計と事業

1 総合情報館運営協議会

- ・総合情報館の円滑な運営を図るために、芳賀町の各種団体の代表者、学識経験者の10名で構成し、運営内容の検討等を行った。

開催日	協議事項
平成30年6月27日(水)	<ul style="list-style-type: none">・委員委嘱、副会長選出・平成29年度総合情報館事業報告について・平成30年度総合情報館事業計画について・夏季期間の開館時間変更について
平成30年11月6日(火)	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度総合情報館上半期事業報告について・平成31年度総合情報館事業計画について・総合情報館展示室の利用について・第4次芳賀町子ども読書活動推進計画の策定について

2 開館10周年記念式典及び特別展開催

- ・式典開催日：平成30年10月29日(月)
- ・特別展会期：平成30年10月30日(火)～平成30年11月11日(日)
- ・総合情報館の開館10周年を記念し、町議会議員等来賓臨席の上、式典を開催した。併せて、特別展として横山大観等日本画を中心に「かぐわしき一雅の世界」と題して企画展を開催した。式典当日は、日本美術院同人岸野香氏によるギャラリートークを行った。



3 芳賀中学校マイチャレンジ（職場体験）

概要	芳賀中学校のマイチャレンジ推進事業として、生徒の受入を行い、3日間にわたり、図書館業務を中心に情報館の業務体験を行った。
対象者	芳賀中学校生徒
実施日	平成30年11月14日(水)～16日(金)の3日間
受入人数	2名(女子生徒2名)

4 館内施設利用実績

名称	利用件数	利用日数	利用人数
多目的室	15 件	22 日	336 日
会議室	1 件	1 日	2 名

※申請書提出分の実績

5 ギャラリー展示

平成30年度から芳賀町の文化団体等の作品発表の場所を、町民ギャラリーと多目的室にした。これによって、作品の観覧時間が開館から閉館時までとなり、2時間程度増え、町の生涯学習の活性化につなげた。

No.	事業名	期 日	実施会場	参加人数	備 考
1	芳賀絵画教室作品展	平成31年1月9日(金)～1月27日(日)	町民ギャラリー	約 400	芳名録から観覧者数を計算
計				400	

6 施設管理 クリーニング・環境調査

総合情報館は開館時に収蔵庫の燻蒸を行ったが、年数が経過することによって資料の虫害・黴害が懸念されていた。そのため、特別収蔵庫・普通収蔵庫・地域資料庫・展示室1及び2のウォールケース内を専門業者による防虫・防黴クリーニングを実施した。防虫・防黴クリーニング実施後、収蔵庫内特に地域資料庫内の温湿度が安定した。

収蔵・展示する空間を整えるため、毛髪式温湿度記録計・パッシブインジケータ（酸用・アンモニア用）で環境調査を継続して行い、状況に応じて温湿度の設定の変更などを実施し、常に環境改善に努めた。

7 資料管理 資料の燻蒸処理

新収蔵資料、虫害や黴害の心配がある資料（図書資料も含む）、与能分館で保管していた古文書やマイクロフィルム、民具等の燻蒸を行った。薬剤は、アルプ（酸化プロピレンとアルゴンの混合剤）を使用し、館内荷解き室にて専用のテントを張り実施した。

8 広報

総合情報館の広報を目的として、平成26年9月から、広報紙「知恵の環館だより」を発行した。平成27年度は第6号まで発行し、発行月の「広報はが」とともに配布した。

平成28年度から、イベント情報を含め毎月の「広報はが」内に「知恵の環館だより」としてページを確保し発行した。芳賀町ホームページ内の情報館コーナーにおいて、お知らせ、イベント情報のリンクを作成し今まで埋もれがちだったイベント情報について分かりやすくした。

平成29年度から、町ケーブルテレビ芳賀チャンネルにおいて「知恵の環館だより」の放送を開始し、広報誌やホームページで伝え切れない内容について幅広く周知した。

Ⅲ 図書館の統計と事業

1 開館日と入館者数

	平成 29 年度	平成 30 年度	前年度比
開館日数	295 日	297 日	2 日
入館者数	110,923 名	113,128 名	2,205 名
1 日平均入館者数	376 名	381 名	5 名
17 時以降入館者数	11,151 名	11,981 名	830 名
17 時以降平均入館者数	37 名	40 名	3 名

※入館者数は入館カウンターによる延人数

2 貸出利用者数と資料貸出数

	平成 29 年度	平成 30 年度	前年度比
貸出利用者数	34,162 名	38,758 名	4,596 名
町内貸出利用者数	16,289 名	17,482 名	1,193 名
貸出点数	151,521 点	163,385 点	11,864 点
町内貸出点数	69,388 点	72,798 点	3,410 点
1 日平均貸出利用者数	115 名	131 名	16 名
1 日平均貸出点数	513 点	551 点	38 点

3 新規登録者数

	平成 29 年度	平成 30 年度	前年度比
新規登録者数	654 名	646 名	▲8 名
町内在住者新規登録者数	237 名	257 名	20 名

4 所蔵資料数 (概要)

	平成 29 年度	平成 30 年度	前年度比
一般書	66,813 冊	69,223 冊	2,410 冊
児童書	19,418 冊	19,994 冊	576 冊
絵本	12,685 冊	13,161 冊	476 冊
紙芝居	670 冊	690 冊	20 冊
雑誌	1,997 冊	2,070 冊	73 冊
地域資料	2,123 冊	2,180 冊	57 冊
VHS (ビデオテープ)	1,296 点	1,292 点	▲4 点
DVD	1,609 点	1,742 点	133 点
CD	2,277 点	2,340 点	63 点
合計 (点)	109,180 点	112,692 点	3,804 点

5 受入資料数と除籍資料数

	平成 29 年度	平成 30 年度	前年度比
受入資料数（寄贈資料を含む）	5,798 点	5,381 点	▲418 点
受入新聞種数	11 種	11 種	—
受入雑誌種数	104 種	108 種	4 種
除籍資料数（雑誌を含む）	1,424 点	1,489 点	1,489 点

6 各種サービス

	平成 29 年度	平成 30 年度	前年度比
インターネットコーナー利用者数	526 名	834 名	308 名
視聴コーナー利用者数	1,091 名	1,169 名	78 名
コピーサービス枚数	586 枚	1,420 枚	834 枚
資料予約リクエスト数	5,273 点	3,290 点	▲1,983 点
レファレンス件数	1,255 件	1,219 件	▲36 件
他館相互貸借資料数（貸出数）	664 点	479 点	▲185 点
他館相互貸借資料数（借受数）	231 点	445 点	214 点

上記のほか、平成 29 年 12 月 8 日から新着メール配信サービス、MY本棚サービスを実施。また、スマートフォンサイトを開設している。

7 団体貸出

学校司書や職員が定期的に下記へ本を届けて貸出するサービスを行った。

貸出先	貸出頻度・冊数
町内各小中学校（計 4 校）	学期毎 1 校につき 150 冊以上。
町内各保育園・認定こども園（計 4 園）	隔月 1 園につき 30 冊～40 冊。
町内各学童保育（計 3 箇所）	隔月 1 箇所につき 30 冊。
生きがいサロン（計 11 箇所）	毎月 1 サロンにつき 20 冊。
入江公民館	毎月 20 冊。

8 図書館資料の特集展示

利用者に図書に親しんでもらうため、館内に特集展示コーナーを設けている。常設の特集コーナーの他に、月毎に大人向け・子ども向けにテーマを決め、特集展示を行っている。その内容として、博物館の展覧会業務と連携し、開催期間中にその展示についての関連図書の特集展示、その他社会で話題になっている事柄についての特集展示等をその都度行った。また、今年度も子ども向けに町内小中学校の夏休み・冬休み期間に合わせて対面朗読室内を装飾し、おばけのへや・クリスマスのへやなどを作り、関連本の特別展示を行った。

月毎の特集コーナー	
特 1：博物館・文書館との連携等	特 4：子供用特集（毎月ホームページにて紹介）
特 2：話題・映像化	特 5：大人用特集（毎月ホームページにて紹介）
特 3：大人・子供向	特 6：芳賀町の農業・文学賞・料理・司書のおすすめ

常設の特集コーナー	
・福田たね・青木繁コーナー	・学生支援コーナー
・子育て支援コーナー	・児童特集
・自動車コーナー	・Y A部
・健康情報コーナー	など

9 図書館の催事

(1) あかちゃんたいむ

概 要	毎週水曜日の午前中を「あかちゃんたいむ」と設定した。時間中は館内に音楽を流し乳幼児の声が響かないよう配慮した。また、この時間帯は町内の保育団体の団体利用も実施した。
対 象 者	乳幼児とその保護者、町内の保育団体
場 所	芳賀町総合情報館
実 施 日	毎週水曜日 9:30～12:00
団体利用	6月27日(水)水橋保育園 8月1日(水)、11月21日(水)、1月16日(水)、2月6日(水) ひばりこども園

(2) 図書館おはなし会

概 要	子どもが楽しんで読書に親しむ機会を提供するため、ボランティアの方々(5名)の協力を仰ぎ、絵本や紙芝居の読み聞かせを実施した。
対 象 者	乳幼児～小学校低学年とその保護者
実 施 日	毎月第3土曜日 11:00 から 30分程度
実施回数	12回
参加者数	196名

(3) ブックスタート事業

概 要	赤ちゃんとその保護者に、楽しく温かいひと時が持たれることを願い、絵本を開く楽しい体験と一緒に、絵本を手渡す活動。芳賀町保健センターにおいて、健診時に乳幼児に本を配布し読み聞かせを実施した。
実施回数	6回(5月・7月・9月・11月・1月・3月)
対 象 者	10か月健診幼児
配布者数	96名
開催場所	芳賀町保健センター
配布絵本	わかやまけん『しろくまちゃんのほっとけーき』/かがくいひろし『だるまさんが』/安西水丸『がたんごとんがたんごとん』

(4) おはなしくじびき

概 要	子どもの読書週間のイベントとして、窓口において司書が選んだ資料が借りられるくじを開催した。
対 象 者	幼児～高校生
実 施 日	平成 30 年 4 月 24 日（火）～5 月 13 日（日）
参加者数	62 名

(5) 情報館スタンプラリー

概 要	夏休み期間中、専用のスタンプカードを窓口で配布し、貸出 1 日 1 回につきスタンプを 1 個押印し、その個数により景品をプレゼントした。
対 象 者	幼児～中学生
実 施 日	平成 30 年 7 月 21 日（土）～8 月 31 日（金）
参加者数	114 名

(6) 情報館チャレンジカード

概 要	夏休み期間中、専用のスタンプカードを窓口で配布し、夏休みのイベントに参加するごとにスタンプを押印し、その個数により景品をプレゼントした。
対 象 者	小中学生
実 施 日	平成 30 年 7 月 21 日（土）～8 月 31 日（金）
参加者数	400 名

(7) おばけのへや（おばけクイズ）

概 要	夏休みの利用促進を目的に、対面朗読室におばけの本の特集との飾り付けをした。同時におばけクイズを開催した。
対 象 者	幼児～小学生
実 施 日	平成 30 年 7 月 21 日（土）～8 月 31 日（金）
参加者数	681 名

(8) 1 日司書にチャレンジ！

概 要	図書館の利用促進を目的として、窓口業務、本の配架、フィルムコート貼り付け作業等、簡単な図書館業務体験を行った。
開催期間	平成 30 年 7 月 25 日（水）、7 月 26 日（木）
対 象 者	小学 3 年生以上の小学生
参加者数	各日 3 名（合計 6 名）

(9) 書道教室（新規）

概 要	夏休みの利用促進を目的に、書道教室を開催し、ボランティアの講師のもと、子どもたちが書道の書き方について学んだ。
開催期間	平成30年7月28日（水）、8月3日（木）
対 象 者	小学生～中学生
参加者数	30名

(10) 読書感想文教室（新規）

概 要	夏休みの利用促進を目的に、読書感想文教室を開催し、ボランティアの講師のもと、子どもたちが本の読み方、文章の書き方について学んだ。
開催期間	平成30年8月1日（水）、8月23日（木）
対 象 者	小学生～中学生
参加者数	16名

(11) まちづくり出前講座「知恵の環館ってなあに」

概 要	東高橋入江公民館において地域の住民に情報館の利用の仕方について案内した。
対 象 者	入江地区の住民
実 施 日	平成30年8月10日（金）
参加者数	10名

(12) 夏休み子ども映画会

概 要	所蔵の上映権付DVD「忍たま乱太郎の宇宙大冒険」を多目的室で上映した。
対 象 者	幼児～中学生
実 施 日	平成30年8月11日（土）
参加者数	20名

(13) ダンディライオン「絵本の中からクッキング」でのブックトーク

概 要	ダンディライオン主催の「絵本の中からクッキング」に参加し、食べ物に関する絵本で司書がブックトークを行った。
対 象 者	小学生
実 施 日	平成30年8月17日（金） 平成31年1月24日（木）
参加者数	46名（8月30名、1月16名）

(14) とちぎ子どもの未来創造大学 しもつけ新聞塾

概 要	夏休みの利用促進を目的に講座を開催し、下野新聞社の講師の指導のもと、小学生が新聞記事を使ったスクラップブックづくりについて学んだ。
対 象 者	小学4年生から小学6年生
実 施 日	平成30年8月22日(水)
参加者数	32名

(15) 親子でめぐるはがまる絵本バスツアー(共催)

概 要	芳賀町の民話や絵本に親しむバスツアーを家庭教育オピニオンリーダー会芳賀支部・県東親育ちスマイルネットとの共催で開催した。
対 象 者	子どもとその保護者
実 施 日	平成30年9月19日(水)
参加者数	9組21名

(16) 認知症カフェ参加(特集コーナー設置)(新規)

概 要	農業者トレーニングセンターの認知症カフェに参加し、「認知症関連書籍の特集コーナー」を設置した。
対 象 者	認知症カフェ参加者
実 施 日	平成30年9月19日(水)

(17) 読書の木を育てよう!

概 要	読書週間にあわせて、利用者や児童生徒が本の紹介を記入したくだもの型の用紙を、情報館内に設置した壁面の木に掲示した。
対 象 者	幼児～大人
実 施 日	平成30年10月10日(水)～11月9日(金)
参加者数	173名

(18) GOGOビンゴ

概 要	読書週間にあわせて、マス目の題に関する資料の貸し出しをすることで、図書館の利用を促した。本を借りて列を揃えることで景品をプレゼントした。
対 象 者	幼児～大人
実 施 日	平成30年10月10日(水)～11月9日(金)
参加者数	149名

(19) 職員が選んだ「この本いいね!」

概 要	読書週間を機に、総合情報館職員が選んだお薦めの本の特集コーナー展示と、小冊子の作成、配布する。
対 象 者	子ども～大人
実 施 日	平成30年10月10日(水)から約1年間

(20) 秋の映画会

概 要	多目的室で所蔵の上映権付DVD「いぬの映画」を上映した。
対 象 者	大人
実 施 日	平成30年11月17日(土)
参加者数	24名

(21) 図書館寄席

概 要	情報館の利用促進を目的に、一般利用者を対象に「真岡落語研究会」に出演を依頼し、多目的室で落語の「寄席」公演を開催した。
対 象 者	小学校高学年～大人
実 施 日	平成30年11月25日(日)
参加者数	24名

(22) クリスマスコンサート(新規)

概 要	情報館の利用促進を目的に、クリスマスイベントとして一般利用者を対象にミニコンサートを交流ラウンジで開催した。
対 象 者	幼児～大人
実 施 日	平成30年12月1日(土)
参加者数	80名

(23) クリスマスのへや(司書サンタからの贈り物)

概 要	対面朗読室にクリスマスの装飾をほどこし、クリスマスの関連本特集をした。また、子どもへのクリスマスプレゼントとして、司書がそれぞれ子どもにおすすめする本を選書しセットにして、専用のバッグに入れて貸出した。
対 象 者	0歳～高校生
実 施 日	平成30年12月1日(土)～12月24日(月)休館日を除く21日間
用 意 数	270袋

(24) サンタさんに手紙を書こう!(新規)

概 要	窓口にサンタへ手紙を書くための用紙を用意し、子どもたちが願いを書いた手紙を集めてクリスマスのへやに掲示した。
対 象 者	0歳～高校生
実 施 日	平成30年12月1日(土)～12月24日(月)休館日を除く21日間
参加者数	90名

(25) クリスマスイベント（クリスマスポイントを集めよう！）

概 要	窓口のポイントカードを用意し、資料を貸出すごとにスタンプを押印した。ポイントカードを完成した利用者には景品をプレゼントした。
対 象 者	大人
実 施 日	平成 30 年 12 月 1 日（土）～12 月 24 日（月）休館日を除く 21 日間
参加者数	37 名

(26) 冬休み書道教室（新規）

概 要	冬休みの利用促進を目的に、書道教室を開催し、ボランティアの講師のもと、子どもたちが書道の書き方について学んだ。
対 象 者	小学生～中学生
実 施 日	平成 30 年 12 月 28 日（金）、平成 31 年 1 月 4 日（金）
参加者数	39 名

(27) 本の福袋を借りよう

概 要	普段本を手にとらないような町民にも図書館に興味を持ってもらうきっかけとなるよう、お正月イベントとして、司書がテーマ別に選書した本を表紙、中身がわからないように紙袋に入れ、「福袋」として利用者へ貸出した。
対 象 者	子ども～大人
実 施 日	平成 30 年 1 月 4 日（木）～無くなり次第終了
用 意 数	48 セット（未就学～小学校高学年 24 セット、中学生～一般 24 セット）

(28) オピニオンリーダー研修会参加（ブックトーク）

概 要	オピニオンリーダー芳賀郡研修会において司書がブックトークを行った。
対 象 者	子ども～大人
実 施 日	平成 31 年 1 月 22 日（火）
参加者数	30 名

(29) 図書館まつり（ブックラリー）

概 要	情報館の認知度を高めると共に、多くの人に本の楽しさや魅力を知ってもらう読書推進活動を目的に図書館まつりを開催し、BOOK ラリー、ワークショップ、映画会、読み聞かせボランティアによるおはなし会等を行った。運営にはジュニアリーダースクラブも参加した。また、町内各学校の図書館の取組みを紹介するパネル展も行った。
対 象 者	幼児～中学生
実 施 日	平成 31 年 3 月 9 日（土）生涯学習まつりとの共催
参加者数	42 名

(30) 図書館まつり（子ども映画会）

概要	多目的室で所蔵の上映権付DVD「ブレーメンのおんがくたい」を上映した。
対象者	幼児～小学生
実施日	平成31年3月9日（土）生涯学習まつりとの共催
参加者数	23名

(31) 古雑誌チャリティー販売

概要	図書館まつりの一環として、保存期限切れで除籍した雑誌を1冊50円で利用者に提供した。冊数は1人10冊まで、集まった代金は芳賀町の奨学金の一部とした。
対象者	全年齢
開催期間	平成31年3月9日（土）、3月10日（日）

10 レファレンス

利用者からの所蔵調査や様々な調べもの、資料に関すること等の問い合わせや相談を随時窓口で受け付けている。町の歴史・文化等の問い合わせについては、文書館と連携し文書館資料を提供する等している。

11 学校図書館との連携

児童、生徒の読書活動を推進し、町内各学校と総合情報館との連携を強化するために、学校図書館司書の所属を総合情報館係としている。学校図書館司書は、各学校図書館の運営を行うとともに、土日祝日、夏休み、蔵書点検期間等は、総合情報館図書館の業務に携わっている。

12 芳賀チャンネルDVDの貸出

芳賀チャンネルを視聴できない又は放送を見逃した利用者のために、芳賀チャンネルの放送内容を収めたDVDを作成し図書館で貸出を行っている。（町企画課との共同事業）

13 研修活動等

職員の資質向上、他機関との情報交換等を目的として栃木県立図書館や栃木県図書館協議会主催の各種研修、会議等に参加した。

- ・平成30年5月9・10日 図書館等職員基礎研修会 3名参加
- ・平成30年5月24日 レファレンス基礎研修会 2名参加
- ・平成30年6月16日 郡図書ボランティア研修会 3名参加
- ・平成30年7月15日 読書コンシェルジュ育成研修 1名参加
- ・平成30年9月13・14日 図書館等著作権実務講習会 1名参加
- ・平成30年11月1日 真岡市立真岡小学校図書集会及び図書室見学 4名参加
- ・平成30年11月7日 読書ボランティア等活動講習会 4名参加
- ・平成30年11月19日 芳賀地区中学校教育研究会学校図書館部会研修 2名参加

- ・平成 30 年 11 月 20 日 県央公立図書館等連絡協議会主催研修会 2 名参加
- ・平成 30 年 12 月 9 日 全国高等学校ビブリオバトル栃木県大会視察 1 名参加
- ・平成 30 年 12 月 27・29 日
県立宇都宮東高等学校・宇都宮市立上河内西小学校図書室見学 5 名参加
- ・平成 30 年 12 月 21 日 電子図書館・電子書籍貸出セミナー 1 名参加
- ・平成 30 年 11 月 20 日 県央公立図書館等連絡協議会主催研修会 2 名参加
- ・平成 31 年 1 月 17 日 レファレンス応用研修会 1 名参加
- ・平成 31 年 1 月 23 日 児童サービス研修会 2 名参加

1 4 その他

- ・栃木県立図書館をはじめとする各機関からの業務照会事項に対応した。
- ・栃木県内の図書館との相互貸借業務を行った。
- ・平成 30 年 10 月 1 日（月）～10 月 4 日（木）までの 4 日間で蔵書点検を実施した。



夏休みイベント お化けの部屋



読書週間 読書の木



クリスマスイベント クリスマスのへや



本の福袋を借りよう

IV 博物館の統計と事業

1 展示事業

開館 10 周年の記念の年であるため、展示室において特別展と企画展をあわせて 5 回実施した。また、平成 29 年 10 月から始まった常設展では文書館や図書館と連携した展示を行っている。

・年間利用人数：19,691 名（展示室開場日数：246 日）

(1) 企画展・特別展（展示室 1 と 2 両方を使用したものを特別展とした）

〈特別展〉

史上初!! 芳賀郡市内、宇都宮東部の土器や埴輪大集合!

芳賀の考古 地中からのたからもの

(蒲生君平生誕 250 年記念事業)

会期：平成 30 年(2018)4 月 28 日（土）～7 月 1 日（日）

会場：総合情報館 展示室 1・2

主催：芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

後援：下野新聞社・とちぎテレビ・エフエムとちぎ・真岡新聞社



チラシ A4

芳賀町では、数多くの遺物（考古資料）が出土している。本展では、芳賀町出土の遺物に加え、初めて芳賀郡内全ての市町から考古資料を集めて展示した。それによって、古代の地域間の交流が、郡内だけでなく全国的な規模であったことを紹介した。

観覧者数：2,490 名

開催日数：54 日

展示点数：約 31 点（セット）

担当者：松田 崇志・五月女 仁美・直井 祐紀枝

作成印刷物：B2 ポスター、A4 チラシ（片面）、A4 図録 8 頁（手製）

関連事業

ア 関連ミニ講座「縄文時代の暮らしと祭りー芳賀地方を中心にー」

講師：上野 修一 氏（栃木県考古学会副会長）

日時：平成 30 年 5 月 19 日（土）14:00～15:30

場所：総合情報館 多目的室

参加人数：31 名

イ ギャラリートーク「今だけ特別ギャラリートーク」

解説：秋元 陽光 氏（日本考古学会・栃木県考古学会会員）

日時：平成 30 年 6 月 10 日（日）14:00～15:00

場所：展示室 1・2

参加人数：19 名

展示資料一覧

遺跡名	資料内訳	出土地	所蔵	備考
縄文時代の生活と交流				
弁天池遺跡	深鉢土器	芳賀町	芳賀町教育委員会	
	深鉢土器	芳賀町	宇都宮大学	
金井台遺跡	深鉢土器	芳賀町	芳賀町教育委員会	芳賀町指定文化財
縄文時代の祈り				
九石古宿遺跡	土偶	茂木町	茂木町教育委員会	
刈沼遺跡	土偶	宇都宮市	宇都宮市教育委員会	
古墳から見つかる品々				
大和田富士山古墳	人物埴輪、石製模造品 (石製祭具)	真岡市	真岡市教育委員会	
千が窪古墳	人物埴輪、盾形埴輪、靱 形埴輪、 円筒埴輪、朝顔形埴輪	芳賀町	芳賀町教育委員会	芳賀町指定文化財
鶏塚古墳	人物埴輪（複製）、鶏形 埴輪（複製）	真岡市	県立博物館	原資料：東京国立 博物
益子天王塚古墳	環頭大刀（複製）、鈴杏 葉（複製）	益子町	県立博物館	原資料：早稲田大 学
刈生田古墳	環頭大刀柄頭	市貝町	市貝町教育委員会	市貝町指定文化財
二子塚西古墳	勾玉、須恵器	芳賀町	芳賀町教育委員会	
古墳時代のマツリ				
芳志戸十三塚古墳	石製模造品（石製祭具）	芳賀町	芳賀町教育委員会	
上稲毛田台古墳	石製模造品（石製祭具）	芳賀町	芳賀町教育委員会	
八斗内遺跡	古墳時代中期の土器	芳賀町	個人	
暮らしの道具				
谷近台遺跡	古墳時代前期の土器 (土師器)	芳賀町	芳賀町教育委員会	
免の内台遺跡	古墳時代後期の土器 (土師器、須恵器)	芳賀町	芳賀町教育委員会	
免の内台遺跡	奈良時代の土器 (土師器、須恵器)	芳賀町	芳賀町教育委員会	
免の内台遺跡	平安時代の土器 (土師器、須恵器)	芳賀町	芳賀町教育委員会	
交流の証				
免の内台遺跡	帯飾り	芳賀町	芳賀町教育委員会	
星の宮ケカチ遺跡	帯飾り	益子町	益子町教育委員会	
免の内台遺跡	製塩土器、新羅系土器	芳賀町	芳賀町教育委員会	
稲毛田出土蔵骨器	蔵骨器	芳賀町	芳賀町教育委員会	芳賀町指定文化財

〈企画展〉

今村幸治郎の世界

色えんぴつが奏でる物語と音楽

(beyond2020 認証)

会期：平成 30 年(2018)

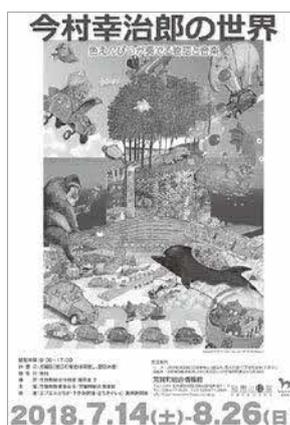
7月14日(土)～8月26日(日)

会場：総合情報館 展示室 2

主催：芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

後援：下野新聞社・とちぎテレビ・エフエム

とちぎ・真岡新聞社



チラシ A4 表



チラシ A4 裏

夏休みの期間、子供達に博物館を身近に感じてもらい、家族で楽しめる展覧会をと、栃木県在住の画家・絵本作家であり、講演会やワークショップなど普及教育活動にも力を注いでいた故今村幸治郎氏の作品を展示した。

今村幸治郎氏は、色鉛筆を画材とした作品で、国内ばかりでなく「フランスに於ける日本年」の際に日本を代表して出展するなど海外でも活躍した画家である。期間中は全国各地から大勢の来館者があり、過去最多の観覧者数となった。

観覧者数：7,500名

開催日数：38日

展示点数：作品26点+スケッチ・グッズ類

担当者：松田 崇志・五月女 仁美・直井 祐紀枝

作成印刷物：B2ポスター、A4チラシ(両面カラー)、しおり(4種)

関連事業

ア ミニコンサート

演奏：今村 樂氏(チェリスト)・

渡辺 真理氏(ジャズピアニスト)

日時：平成30年8月19日(日)16:00～17:00

場所：総合情報館 展示室 2

参加人数：192名

イ スタンプラリー(図書館と連携し、スタンプラリーで次のことを実施した)

(ア) 展示室の観覧：展示室1、2それぞれ観覧ごとにスタンプを押す

(イ) ぬり絵の実施：北側ホールに机を置き今村幸治郎ぬり絵コーナーをつくる
ぬり絵印刷枚数：1,170枚

(ウ) クイズの実施：スタンプラリーに参加しない人も参加できるようにした。
小学生には少し難しかったので、ヒントを与えた。
全問正解者にはカードをプレゼントした。

クイズ印刷枚数：750枚

カード配布枚数：714枚

展示作品一覧

No.	作品名	技法 材質	サイズ (mm)
1	Charie Parker と Traction	色鉛筆 紙	355×340
2	Citroen street	色鉛筆 紙	380×490
3	くじらと Valentine	色鉛筆 紙	370×470
4	犀のいる夏休み	色鉛筆 紙	530×480
5	Hippo	色鉛筆 紙	355×440
6	アンドロシトロエンの夢	色鉛筆 紙	275×320
7	Yard Bird Suite	色鉛筆 紙	395×550
8	ワニの Air Plane	色鉛筆 紙	530×785
9	僕のアトリエから	色鉛筆 紙	510×710
10	フラッシュバック 2cv	油彩 カンヴァス	727×910
11	スイカの飛行船	色鉛筆 紙	245×275
12	Tempus Fugit	色鉛筆 紙	245×340
13	Bird & Dizzy	色鉛筆 紙	380×400
14	螺旋階段の建物	色鉛筆 紙	355×390
15	ライオンと 2cv	色鉛筆 紙	310×370
16	Mehari Azur	色鉛筆 紙	335×330
17	楽しいピクニック	色鉛筆 紙	305×390
18	プレゼント	色鉛筆 紙	280×335
19	ハートの工場	色鉛筆 紙	555×380
20	Paul の Record Shop	色鉛筆 紙	445×330
21	Tea for Two	色鉛筆 紙	235×260
22	赤い靴	色鉛筆 紙	235×275
23	1 1 (絵本『ロボコンランドの1・2・3・4』より)	色鉛筆 紙	290×280
24	月の工場 (絵本『月の子供たち』より)	色鉛筆 紙	210×275
25	ぽちゃん (絵本『きんぎょのゆめ』より)	色鉛筆 紙	360×340
26	War Laboratory (絵本『うおー』より)	色鉛筆 紙	380×530

〈企画展〉文書館企画

旅と鉄道とLRT

(beyond2020 認証・明治150年関連施策推進
ロゴマーク認証)

会期：平成30年(2018)

9月8日(土)～10月21日(日)

会場：総合情報館 展示室2

主催：芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

後援：下野新聞社・とちぎテレビ・エフエムとちぎ・真岡新聞社



チラシ A4 表



チラシ A4 裏

総合情報館開館10周年記念企画展として、文書館資料を中心とした栃木県内の鉄道・公共交通の歴史と芳賀町の公共交通、そしてLRTの紹介を行った。この展覧会を通して、人々の生活を豊かものにしようと計画された交通の歴史や先人達の苦勞を学び、未来の交通手段であるLRTに対する理解や関心がより深まることを目指した。

観覧者数：2,164名

開催日数：35日

展示点数：42点(セット)

担当者：松田 崇志・直井 祐紀枝・五月女 仁美

作成印刷物：B2ポスター、A4チラシ(両面カラー)

展示資料一覧

No.	資料名	年代(西暦)	点数	所蔵	備考
1. 鉄道の旅					
1	皇大神宮参拝道中日記	明治23年(1890)	1	個人蔵	
2	皇大神宮並神社拂閣参拝道中日記	明治23年(1890)	1	個人蔵	
2. 鉄道のはじまり					
3	日本鉄道会社機関庫長服(複製)	明治	一式	小山市立博物館	
4	明治・大正・昭和大絵巻	昭和6年(1931)1月1日	1	栃木県立博物館	折本
地図					
5	鉄道線路及賃銭里程表	明治35年(1902)	1	栃木県立博物館	
6	改正鉄道地図	明治43年(1910)4月15日(第23版)	1	個人蔵	
時刻表					
7	鉄道時刻表	大正7年(1918)1月元旦	1	個人蔵	

3. 旅の楽しみ					
観光案内図					
8	日光・中禅寺名所案内	昭和3年(1928)10月1日	1	栃木県立博物館	
9	日光案内之図	昭和3年(1928)7月1日	1	栃木県立博物館	
10	塩原	大正13年(1924) 8月18日	1	栃木県立博物館	
11	塩原温泉案内図	(年代不明)	1	栃木県立博物館	
12	国立公園日光案内之図	昭和14年(1939) 10月1日	1	当館蔵	男体社発行、 岩村秀巖画
旅の本					
13	JAPAN IMPERIAL GOVERNMENT RAILWAYS Travellers' Handy Guide	大正3年(1914)	1	当館蔵	
14	旅程と費用を本位とした新 鉄道旅行案内 宇都宮運輸事務所の巻	昭和3年(1928)6月	1	当館蔵	
15	メニューチラシ	昭和初期	1	当館蔵	書籍の箱に 貼り付け
16	みかど食堂チラシ	昭和初期	1	当館蔵	書籍の箱に 貼り付け
汽車土瓶					
17	汽車土瓶(山水土瓶)	明治	1	栃木県立博物館	
18	汽車土瓶 (若松駅/栄町清水屋)	大正	1	栃木県立博物館	
19	汽車土瓶(茶瓶形 把手付)	昭和	1	栃木県立博物館	
20	汽車土瓶(注意書きあり)	昭和	1	栃木県立博物館	
21	汽車土瓶(「上諏訪」魚の形)	昭和	1	栃木県立博物館	コイ形
駅弁掛紙					
22	糸崎駅・菊水駅弁当掛け紙 (一部)	昭和2年(1927)	1	当館蔵	書籍の箱に 貼り付け
駅弁容器					
23	駅弁容器	昭和30年代	1	栃木県立博物館	
24	駅弁容器	昭和30年代	1	栃木県立博物館	
25	駅弁容器	昭和30年代	1	栃木県立博物館	
26	駅弁容器	昭和30年代	1	栃木県立博物館	
切符					
27	硬券	昭和後期	一式	個人蔵	
4. 福田たねの描いた電車内風景					
28	福田 たね 《電車で見たどく婦型》	昭和35年(1960)9月1日	1	当館蔵	水彩 紙

29	福田 たね《電車内所見》	昭和 37 年(1962)3 月 8 日	1	当館蔵	水彩 紙
30	福田 たね《近所迷惑》	昭和 41 年(1966)7 月 3 日	1	当館蔵	水彩 紙
5. 芳賀町の公共交通導入の歴史					
幻の人車鉄道					
31	喜連川人車鉄道の客車と押夫 (写真)	明治期	1	喜連川小学校蔵 画像提供:さくら市ミュージアム - 荒井寛方記念館 -	
32	喜連川人車鉄道 (写真)		1	個人蔵 画像提供:さくら市ミュージアム- 荒井寛方記念館 -	
33	渡辺清絵日記「人車と馬車」	大正 5 年(1916)1 月 4 日	1	個人蔵 画像提供:さくら市ミュージアム- 荒井寛方記念館 - “さくら市指定文化財”	
34	渡辺清絵日記「人車と旧奥 州街道松並木」	大正 3 年(1915)8 月 3 日	1	個人蔵 画像提供:さくら市ミュージアム- 荒井寛方記念館 - “さくら市指定文化財”	
35	渡辺清絵日記「名残の人車」	大正 4 年(1914) 1 月 29 日	1	個人蔵 画像提供:さくら市ミュージアム- 荒井寛方記念館 - “さくら市指定文化財”	
36	鉄道布設の件書状	明治 27 年 (1894)	1	個人蔵	
宝積寺人車鉄道					
37	奥羽地方神社仏閣参詣日記	明治 29 年 (1896)	1	個人蔵	
38	人車鉄道発起会通知	明治 33 年(1900) 9 月 10 日	1	個人蔵	
39	宝積寺人車鉄道株式申込証	明治	1	個人蔵	
市宝線					
40	市宝鉄道請願運動費寄付 連名帳	(昭和)	1	個人蔵	
41	市宝鉄道請願運動費会計簿	(昭和)	1	個人蔵	
42	市宝鉄道速成協議会開催通知	昭和 3 年(1928) 11 月 25 日	1	個人蔵	
6. 未来の公共交通					
43	山中桃子『万智子とはがまる くんの芳賀町冒険記』挿絵		4	当館蔵	アクリル 紙 2018 年芳賀町 制要覧挿絵
44	LRT に関するパネル展示		8		芳賀町都市計 画課提供

〈特別展〉芳賀町総合情報館開館10周年
記念事業

総合情報館開館10周年記念特別展
かぐわしき—雅の世界—

会期：平成30年(2018)

10月30日(火)～11月11日(日)

会場：総合情報館 展示室1・2

主催：芳賀町

後援：下野新聞社・とちぎテレビ・エフエム

とちぎ・真岡新聞社



チラシ A4 表



チラシ A4 裏

芳賀町総合情報館開館10周年記念事業の一つとして、文化勲章を受章した作家及び日本美術院（日本文化の伝統を踏まえ文化財を保護している民間団体）の作家の絵画作品や陶芸作品を中心に展示した。

観覧者数：2,959名

開催日数：13日

展示点数：56点

作成印刷物：A4 チラシ（両面カラー）、B5 サイズ図録

展示作品一覧

絵画

No.	作者	作品名	展示場所
1	荒井 寛方	伎藝天	展示室1
2	堅山 南風	立葵	展示室1
3	山口 蓬春	真那鶴	展示室1
4	山口 華陽	木蓮に雀	展示室1
5	鏑木 清方	春粧	展示室1
6	横山 大観	はや	展示室1
7	横山 大観	五月雨頃	展示室1
8	横山 大観	霊峰不二	展示室1
9	東山 魁夷	爽風	展示室1
10	平山 郁夫	遊泳	展示室1
11	川端 龍子	香鯉図	展示室1
12	片岡 球子	山湖	展示室1
13	福田 平八郎	桃花	展示室1

14	杉山 寧	洋梨	展示室 1
15	川合 玉堂	潮騒	展示室 1
16	松尾 敏男	緑雨牡丹	展示室 1
17	岩橋 英遠	いちご	展示室 1
18	棟方 志功	沢瀉風の柵	展示室 1
19	小林 古径	燕	展示室 2
20	小杉 放菴	芭蕉翁	展示室 2
21	安田 鞞彦	重陽	展示室 2
22	奥村 土牛	富士	展示室 2
23	前田 青邨	青山	展示室 2
24	竹内 栖鳳	采介	展示室 2
25	小杉 放菴	一壺酒	展示室 2
26	上村 松篁	淡紅梅	展示室 2

工芸

No.	作者	作品名	展示場所
1	林 正太郎	志野連山紋大壺 黎明	展示室 2
2	和太 守卑良	癸多文器	展示室 2
3	三浦 小平二	青磁花瓶 アナトリア	展示室 2
4	三浦 小平二	青磁香炉 羊・親子	展示室 2
5	三浦 小平二	青磁豆彩曼茶羅文合子	展示室 2
6	加守田 章二	一九八十 壺	展示室 2
7	深見 陶治	青白磁 天空	展示室 2
8	加守田 章二	一九七九 壺	展示室 2
9	鈴木 蔵	志野茶盃 神游	展示室 2
10	深見 陶治	青白磁飾香炉 清キ	展示室 2
11	北村 武資	袋帯	展示室 2
12	志村 ふくみ	いたどり染着物	展示室 2
13	六代 清水 六兵衛	古希彩秋趣文花瓶	展示室 2
14	作者不詳	蒔絵花毬硯箱	展示室 2
15	象彦	吉野竜田花紅葉御文台	展示室 2

16	松永 耳庵	清閑	展示室 2
17	辻村 史朗	井戸ぐい呑	展示室 2
18	藤本 能道	ぐい呑	展示室 2
19	加守田 章二	盃	展示室 2
20	加藤 卓男	ラスター彩胡姫文高盃	展示室 2
21	志村 ふくみ	香炉仕覆	展示室 2
22	林 正太郎	美濃白萩割高台ぐい呑	展示室 2
23	金重 陶陽	備前徳利 空	展示室 2
24	藤田 喬平	手吹ヴェニスぐい呑	展示室 2
25	宮原 隆岳	根来高杯	展示室 2
26	林 正太郎	赤志野割高台ぐい呑	展示室 2
27	和太 守卑良	赤彩風草文ぐい呑	展示室 2
28	辻 清明	信楽自然袖ぐいのみ	展示室 2
29	浦口 雅行	青瓷黒晶盃	展示室 2
30	林 正太郎	灰釉紅葉紋大鉢 龍田川	展示室 2

他の芳賀町総合情報館開館 10 周年記念事業
記念式典

日 時：平成 30 年 10 月 29 日（月）10:00～

場 所：芳賀町総合情報館 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南 1 - 1 - 1

主催者：芳賀町長、副町長、教育長、教育委員、町部課長

来 賓：町議会議員、自治会長、芳賀町社会教育委員兼生涯学習センター運営審議会委員、
芳賀町総合情報館運営協議会委員

内 容：①セレモニー 主催者あいさつ、来賓あいさつ

②琴の演奏披露、呈茶席（抹茶、和菓子の御振舞）

③ギャラリートーク

【講師】岸野 香 氏（日本美術院 同人）

〈特別展〉

芳賀町総合情報館開館 10 周年記念

「帰郷 青木繁《幸彦像》 明治と女性画家」

(同時開催)

「アートリンクとちぎ 2018

創られた女／創る女」

(beyond2020 認証・明治 150 年関連施策

推進ロゴマーク認証)

会期：平成 30 年(2018)

11 月 17 日 (土) ～12 月 24 日 (月・振休)

会場：総合情報館

展示室 1 (帰郷 青木繁《幸彦像》

明治と女性画家)

展示室 2 (アートリンクとちぎ 2018

創られた女／創る女)

主催：芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

栃木県立美術館 (アートリンクとちぎ 2018)

後援：下野新聞社・とちぎテレビ・

エフエムとちぎ・真岡新聞社



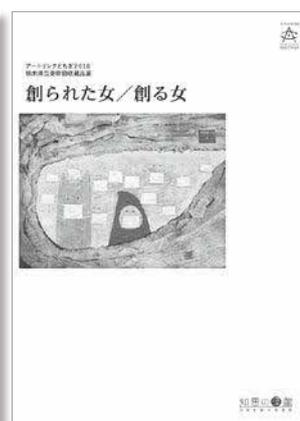
チラシ A4 表



チラシ A4 裏



図録 A4 表紙 1



図録 A4 表紙 2

総合情報館開館 10 周年記念展として、同時開催で「帰郷 青木繁《幸彦像》 明治と女性画家」(展示室 1) と「アートリンクとちぎ 2018 創られた女／創る女」(展示室 2) を行った。

展示室 1 では、芳賀町出身の女性画家、福田たねの作品と共に関連のある青木繁、五百城文哉、小杉放菴らの作品を展示した。

明治 18 年(1885)に栃木県芳賀郡東高橋(現在の芳賀町)に生まれた福田たねは、当時本格的に洋画を学んだ数少ない女性の 1 人である。青木繁作品のモデルとなり、自らも作品を制作したたねは、青木繁が優れた作品を生み出した原動力となったと評価されている。本展では福田たねの画家としての側面に焦点をあてて紹介した。

展示室 2 では、福田たねにちなみ芸術にかかわる女性をテーマとした作品を展示した。まず、福田たねが青春を送った明治という時代に関連して描かれた女性像を紹介し、当時の女性たちの様々な姿を浮かびあがらせた。さらに、戦前から戦後にかけて国内外で先駆的な活動を展開した女性芸術家たちの作品とともに、現在活躍中の女性芸術家の作品に焦点をあて、芸術に女性がどのようにかかわってきたかをより身近に感じてもらう機会とした。

観覧者数：2,042 名

開催日数：32 日

展示点数：12 点(展示室 1)・23 点(展示室 2)

担当者：松田 崇志・五月女 仁美・直井 祐紀枝

作成印刷物：B2 ポスター、A4 チラシ（両面カラー）

A4 サイズ図録（20 頁/両面表紙）

関連事業

(1) ギャラリートーク「創られた女／創る女」

開催日：平成 30 年 11 月 23 日（金・祝）14:00～14:30

解 説：石田 友里 氏（栃木県立美術館研究員）

参加者：7 名

(2) ギャラリートーク「明治と女性画家」

開催日：平成 30 年 12 月 15 日（土）14:00～14:30

解 説：五月女 仁美（芳賀町総合情報館学芸員）

参加者：18 名

展示作品一覧

【帰郷 青木繁《幸彦像》 明治と女性画家】（展示室 1）

No.	作者	作品名	制作年	材質・技法	所蔵者等
福田たねと明治					
1	五百城 文哉	春日山春景図(桃源図)	1890 年	カンヴァス、油彩	栃木県立美術館
2	小杉 放菴	べぼうの木	1910 年	カンヴァス、油彩	栃木県立美術館
青木繁との出会い					
3	青木 繁	幸彦像	1907 年	カンヴァス、油彩	栃木県立美術館
4	作者不詳 (伝青木繁)	幹の肖像	1907 年頃	カンヴァス、油彩	個人（当館寄託）
5	福田 たね・ 青木 繁	ぶどうの木	1907 年	カンヴァス、油彩	個人（当館寄託）
6	福田 たね	婦人像	1906 年	カンヴァス、油彩	個人（当館寄託）
思い出の中の情景					
7	福田 たね	幸彦誕辰の朝	1964 年	紙、水彩	当館
8	福田 たね	五十余年前の追憶	1960 年	紙、水彩	個人（当館寄託）
その後のたね					
9	福田 たね	蚊やりして	1935 年頃	紙、墨	当館
10	福田 たね	午後十時机小舟	1935 年頃	紙、墨	当館
11	福田 たね	枝垂桃	1956 年	カンヴァス、油彩	個人（当館寄託）第 9 回示現会展入選
12	福田 たね	真鶴風景	1965 年頃	カンヴァス、油彩	当館

【アートリンクとちぎ 2018 創られた女／創る女】(展示室 2)

No.	作者	作品名	制作年	材質・技法	寸法 (cm)
1 明治の女性像					
1	ジョルジュ・ビゴー	文を読む女	不詳	カンヴァス、油彩	74.0×116.5
2	橋本 邦助	秋の花	1907年	カンヴァス、油彩	121.5×60.5
3	川上 澄生	明治女性風俗	1967年	紙、木版多色刷	22.8×15.0
4	川上 澄生	明治風俗 1	1963年	紙、木版多色刷	26.5×19.5
5	川上 澄生	明治風俗 2	1963年	紙、木版多色刷	26.8×19.7
2 戦中・戦後の活躍					
6	岡田 節子	本を読む子供	1940年	カンヴァス、油彩	116.7×91.0
7	桂 ゆき	マスク	1970年頃	板、油彩・紙	122.0×162.0
8	芥川(間所) 沙織	2人の女	1963年	カンヴァス、油彩	41.0×27.3
3 栃木の女性と芸術					
9	関谷 富貴	関谷富貴作品群より [4958-001]	1950年代頃	カンヴァス、油彩	27.5×22.5
10	関谷 富貴	関谷富貴作品群より [4958-004]	1950年代頃	カンヴァスボード、油彩	27.4×22.3
11	関谷 富貴	関谷富貴作品群より [4958-005]	1950年代頃	カンヴァスボード、油彩	33.5×24.3
12	関谷 富貴	関谷富貴作品群より [4963-032]	1950年代頃	紙、油性パステルを主とする混合技法	38.5×54.8
13	関谷 富貴	関谷富貴作品群より [4963-046]	1950年代頃	紙、油性パステルを主とする混合技法	54.8×38.5
14	関谷 富貴	関谷富貴作品群より [4982-004]	1950年代頃	紙、水彩を主とする混合技法	37.1×28.7
15	武藤 玲子	作品	不詳	紙、水彩	38.0×54.0
16	武藤 玲子	作品	不詳	紙、水彩	38.0×54.0
17	武藤 玲子	作品	不詳	紙、水彩	38.0×54.0
18	武藤 玲子	作品	不詳	紙、水彩	38.0×54.0
4 今を生きる作家たち					
19	イケムラレイコ	顔(夜景)	1997年	カンヴァス、油彩	50.0×50.0
20	イケムラレイコ	黒の中に青いミコと	1997年	カンヴァス、油彩	80.0×80.0
21	草間 彌生	宇宙へ行くときのハンドバッグ	2009年	携帯電話 2点	2.0 × 11.0 × 5.7
22	草間 彌生	私の犬のリンリン	2009年	ポリウレタン樹脂、携帯電話	23.0 × 10.0 × 20.3
23	福田 美蘭	ルノワール”日なたの裸婦”	1996年	油彩、板、額縁(5点組)	35.0×29.0

※所蔵は全て栃木県立美術館

(2) 常設展示

展示室 1 で常設展示を行う（特別展開催時は除く）。博物館と文書館資料の中から、小中学校の授業内容、季節や行事などにあわせ年に数回展示替えを行った。

ア 妖怪大集合（文書館と共催）・明治大正の文豪（文書館事業）

会 期：平成 30 年 7 月 14 日～8 月 16 日

会 場：総合情報館 展示室 1

展示点数：古書 14 点、美術 5 点、等身大フィギュア 1 点 等

担 当 者：直井 祐紀枝・五月女 仁美

イ 消防の歴史（文書館事業）

会 期：平成 30 年 9 月 8 日～10 月 21 日

会 場：総合情報館 展示室 1

展示点数：古文書 19 点、民具 12 点 等

担 当 者：直井 祐紀枝・五月女 仁美

ウ 〈テーマ展〉 昔の道具・昔の暮らし

会 期：平成 31 年 1 月～3 月

会 場：総合情報館 展示室 2（展示室 1 は設備修繕のため閉鎖）

展示点数：民具 65 点（生活の道具 36 点、仕事の道具 29 点）

→（2 月中旬展示替え）雛人形（七段飾り）一式追加、その他体験用資料

担 当 者：五月女 仁美・直井 祐紀枝

2 諸表

(1) 展覧会事業

企画展・常設展（テーマ展）

No.	展覧会名	会期	出品点数	実日数	観覧者数	内 容
1	〈特別展〉史上初!! 芳賀郡市内、宇都宮東部の土器や埴輪大集合! 芳賀の考古 地中からのたからもの	平成 30 年 4 月 28 日(土)～7 月 1 日(日)	約 31 点 (セット)	54	2,490	芳賀町と芳賀郡の考古資料を集め、古代の地域間の交流を紹介した。
2	〈企画展〉今村幸治郎の世界 色えんぴつが奏でる物語と音楽	平成 30 年 7 月 14 日(土)～ 8 月 26 日(日)	26 点+ スケッチ、 グッズ類	38	7,500	栃木県在住の画家・絵本作家の故今村幸治郎氏の作品展示
3	〈企画展〉 【文書館企画】 旅と鉄道と L R T	平成 30 年 9 月 8 日(土)～ 10 月 21 日(日)	42 点 (セット)	35	2,164	栃木県内の鉄道・公共交通の歴史と芳賀町の公共交通、L R T の紹介
4	〈総合情報館開館 10 周年記念特別展〉かぐわしき一雅の世界— (主催：芳賀町)	平成 30 年 10 月 30 日(日) ～11 月 11 日 (日)	56 点	13	2,959	文化勲章を受章した作家及び日本美術院の作家の絵画作品、陶芸作品を中心とした展示

5	〈特別展〉 （展示室1）「帰郷 青木繁《幸彦像》 明治と女性画家」 （展示室2）「アートリンクとちぎ 2018 創られた女／創る女」	平成30年 11月17日（土）～ 12月24日（月・ 振休）	12点（展示 室1） 23点（展示 室2）	32	2,042	（展1）福田たね作品と 青木繁、五百城文哉らの 作品展示。 （展2）明治から現代に かけて、芸術に関わる女 性をテーマとした展示。
6	〈テーマ展〉 昔の道具 昔の暮らし	平成31年 1月16日（水） ～3月24日 （日）	約31点 （セット）	57	2,128	明治から昭和にかけての 生活の道具と仕事の道具 を展示（小学3年社会科 授業対応）
7	常設展示のみ開場			17	408	
計				246	19,691	

企画展関連事業

No.	事業名	講師等	実施期日	会場	人数	内容
1	ミニ講座「縄文時代の暮らしと祭りー芳賀地方を中心に」	講師：上野 修一氏 （栃木県考古学会副 会長）	平成30年 5月19日 （土）14:00～ 15:30	多目的室	31	「芳賀の考古 地 中からのたからも の」にあわせて実施
2	ギャラリートーク 「いまだけ特別 ギャラリートーク」	解説：秋元 陽光氏 （日本考古学協 会・栃木県考古学 界会員）	平成30年 6月10日 （日）14:00～ 15:00	展示室 1・2	19	「芳賀の考古 地 中からのたからも の」にあわせて実施
3	ミニコンサート	演奏：今村 樂氏（チ ェリスト）・渡辺真理 氏（ジャズピアニスト）	平成30年 8月19日 （日）16:00～ 17:00	展示室2	192	「今村幸治郎の世 界」にあわせて実施
4	ギャラリートーク 「創られた女／創 る女」	解説：石田 友里氏 （栃木県立美術館研 究員）	平成30年 11月23日（金 祝）14:00～ 14:30	展示室2	7	「創られた女／創 る女」にあわせて実 施
5	ギャラリートーク 「明治と女性画家」	解説：情報館担当学 芸員	平成30年 12月15日 （土）14:00～ 14:30	展示室1	18	「明治と女性画家」 にあわせて実施
計					263	

企画展アンケート集計結果

総集計数

展覧会名	回収期間(=会期)	回収枚数
〈特別展〉史上初!! 芳賀郡市内、宇都宮東部の土器や埴輪大集合! 芳賀の考古 地中からのたからもの	平成 30 年 4 月 28 日～ 7 月 1 日	89 枚 (観覧者の 3.6%)
〈企画展〉 今村幸治郎の世界 色えんぴつが奏でる物語と音楽	平成 30 年 7 月 14 日～ 8 月 26 日	70 枚 (観覧者の 1%)
〈企画展〉【文書館企画】 旅と鉄道と L R T	平成 30 年 9 月 8 日～ 10 月 21 日	34 枚 (観覧者の 1.6%)
〈特別展〉 (展 1)「帰郷 青木繁《幸彦像》 明治と女性画家」 (展 2)「アートリンクとちぎ 2018 創られた女/創る女」	平成 30 年 11 月 17 日～ 12 月 24 日	100 枚 (観覧者の 4.9%)

1 年 齢

	芳賀の考古	今村幸治郎	旅と鉄道と LRT	明治・創る女
未就学	3	3	0	3
小学生	15	14	2	0
中学生	7	2	1	0
高校以上の学生	1	0	0	0
学生以外(～40)	12	7	11	6
41～60 歳	24	22	13	27
61 歳以上	27	22	7	71

2 住 ま い

	芳賀の考古	今村幸治郎	旅と鉄道と LRT	明治・創る女
芳賀町内	42	16	9	20
町外かつ県内	34	47	21	71
栃木県外	12	7	4	5

3 同 伴 者

	芳賀の考古	今村幸治郎	旅と鉄道と LRT	明治・創る女
家族	41	44	17	44
友人	9	4	1	6
団体	0	0	0	0
ひとり	40	21	16	53

4 展覧会を知った理由 (複数回答あり)

	芳賀の考古	今村幸治郎	旅と鉄道と LRT	明治・創る女
新聞雑誌広報	18	18	10	36
テレビ・ラジオ	3	0	0	1

ちらし・ポスター	40	17	19	37
知人友人家族	8	12	1	12
ホームページ	4	2	1	1
他HPブログ等	6	6	0	2
偶然	19	15	7	8

5 満足度

	芳賀の考古	今村幸治郎	旅と鉄道と LRT	明治・創る女
すごくよかった	44	54	14	43
よかった	36	16	16	51
普通	7	0	2	4
悪かった	0	0	2	0

6 意見・感想など（回答の顕著な特徴）

【芳賀の考古】

- ・芳賀町や郡内に多くの貴重な考古資料があることを初めて知ったという声が多かった。
- ・展示内容に対して観覧者が少ないので、積極的な情報発信を求める意見があった。

【今村幸治郎の世界】

- ・子供も楽しめるので、企画展を心待ちにしていた声が多かった。
- ・人気がある画家のなので、毎年でも開催を望む意見もあった。
- ・絵葉書やグッズの販売を求める声もあった。

【旅と鉄道と L R T】

- ・公共交通の歴史紹介から始める展示構成が好評だった。
- ・展示資料の数が思ったより少ないとの意見があった。

【明治と女性画家】

- ・芳賀町や栃木県内の画家の紹介を希望する声が多かった。
- ・福田たねに関心を寄せている方が多く、反響が大きかった。
- ・ガラスの反射で資料が見にくいとの声があった。

(2) 他普及教育事業

学校への対応（社会科見学等）

No.	事業名	期 日	実施会場	参加人数	備 考
1	市貝町立小貝小学校 昔の道具調べ	平成 31 年 1 月 17 日（木）	展示室 2 多目的室	23	3 年生 21 引率 2
2	芳賀南小学校 昔の道具調べ	平成 31 年 1 月 25 日（金）	展示室 2 多目的室	36	3 年生 33 引率 3
3	芳賀東小学校 昔の道具調べ	平成 31 年 1 月 30 日（水）	展示室 2 多目的室	53	3 年生 50 引率 3
4	芳賀北小学校 昔の道具調べ	平成 31 年 1 月 31 日（木）	展示室 2 多目的室	48	3 年生 45 引率 3

5	市貝町立赤羽小学校 昔の道具調べ	平成 31 年 2 月 8 日 (金)	展示室 2 多目的室	41	3 年生 38 引率 3
計				201	児童 187 引率 14

団体見学

No.	団体名	実施日	参加人数
1	宇都宮市交通政策課	平成 30 年 9 月 20 日 (木)	大人 5
2	祖母井保育園	平成 30 年 9 月 21 日 (金)	乳幼児 7・大人 4
3	ディサービス	平成 30 年 12 月 4 日 (火)	大人 13
4	ディサービス	平成 30 年 12 月 5 日 (水)	大人 11
計			40

講座等

No.	事業名	期 日	実施会場	参加人数	備 考
1	東水沼サロン「東水沼と唐桶溜の歴史について」	平成 30 年 4 月 18 日 (水)	東水沼公 民館	40	文書館と共に対 応
2	とちぎ子どもの未来創造大学 出前講座 「化石から見た生物の進化」	平成 30 年 8 月 10 日 (金)	情報館 多目的室	37	対象: 小学 4 年生 から 6 年生
計				77	

(3) 利用者数表

No.	事業名	人数	内訳	参加人数
1	展示事業	19,691	企画展・テーマ展	19,283
			その他、常設のみ開場	408
2	普及教育事業	581	企画展関連事業	263
			学校への対応 見学+体験	201
			団体見学・講座等	117
計		20,272		

3 資料収集・管理・整理事業

(1) 所蔵資料集計表

種類等	平成 30 年度新収蔵資料点数 () 内は所蔵総点数			計
	購入	寄贈	移管等	
考古・歴史	0 (0)	17 (-)	11 (833 うち分館収蔵コンテナ 707)	861
民俗資料	0 (0)	1 (444)	0 (0)	445
美術資料	0 (34)	0 (45)	0 (0)	79
福田たね資料	0 (0)	0 (696)	0 (0)	696
岩村秀巖資料	0 (27)	0 (158)	0 (0)	185
芥川やす子資料	0 (0)	0 (73)	0 (0)	73
福田蘭童資料	0 (0)	0 (98)	0 (0)	98
計	0 (61)	18 (1514)	11 (833)	2437

※与能分館収蔵の未整理資料は除く

(2) 資料貸出

No.	種類等	資料名	貸出先	期間	備考
1	考古	谷近台遺蹟 有舌尖頭器	栃木県立博物館	2018/10/1～2019/9/30	H13 年から継続
2	考古	谷近台遺蹟 磨製石鏃	栃木県立博物館	2018/10/1～2019/9/30	H13 年から継続
3	考古	金井台遺跡 火炎系土器	津南町教育委員会	2018/8/20～2018/11/30	企画展で展示

(3) 出版・掲載

No.	種類等	資料名	利用先	許可日	備考
1	考古	金井台遺跡 火炎系土器	津南町教育委員会	2018/8/20	なじよもん(津南町)図録掲載

(4) 資料利用・閲覧

平成 30 年度はなし

(5) 問い合わせ・調査

No.	内容	年月日	備考
1	野尻長十郎（福田たねの夫）に関する問合せ	2018/10/25	個人利用
2	所蔵美術資料の調査 祖母井神社	2019/03/19	写真撮影

(6) 平成 30 年度新収蔵資料

No.	種類等	資料名	年代	材質・技法	備考
1	民具	消防ポンプ	江戸明治	木製	寄贈(燻蒸後普通収蔵庫収蔵)
2	民具	そでがらみ	近代	鉄製	寄贈(分館保存)
3	民具	ガス灯(部分)	近代	鉄製	寄贈(分館保存)
4	民具	手鏡(4点)	近代	鉄製	寄贈(分館保存)
5	民具	時計	近代	時計	寄贈(分館保存)
6	考古	谷近台遺跡 土器片	古墳時代前期	土器	返却(普通収蔵庫収蔵)
7	考古	石器(16点)	-	石	寄贈(分館保存)
8	考古	土器片	-	土器	寄贈(分館保存)

(7) 修繕・修復等

No.	種類等	資料名	修復期間	備考
1	考古	千が窪古墳出土 靱形埴輪	2018/09/04-2019/03/31	芳賀町指定文化財



修復前



修復中



修復後

4 学芸員研究実績等

- ・執筆・編集「明治と女性画家」「創られた女／創る女」展図録
平成 30 年 11 月 17 日 芳賀町総合情報館 五月女 仁美

V 文書館の統計と事業

1 資料の移管・収集

(1) 所蔵文書（平成 31 年 3 月 31 日現在）

	文書の区分	資料点数	計
古文書	寄贈文書	634 点	2,302 点
	寄託文書	1,668 点	
	マイクロフィルム	2,503 リール	2,503 リール
公文書	歴史的公文書	4,859 点	10,497 点
	旧町村文書	5,638 点	

※未整理資料は除く

(2) 行政文書の移管

各課から保存期間満了文書の受け入れを行った。移管について、役場書庫において廃棄前文書を確認選別する方式をとった。平成 30 年度は 122 点の資料を受け入れた。

(3) 私文書の寄贈

個人所蔵の資料について、3 件の寄贈受入を行った。

No.	文書名	文書点数	備考
1	大関清太氏収集文書	68 点	「南総里見八犬伝」関係書籍
2	水沼重夫家文書	127 点	戦前の教科書、耕地整理関係資料
3	岡田千恵子家文書	56 点	北長嶋村名主文書

(4) 私文書の寄託

個人所蔵の資料について、2 件の寄託受入を行った。

No.	文書名	文書点数	備考
1	東水沼地区所有文書	559 点	十二所神社文書、東水沼行政区資料
2	小堀剛家文書	1109 点	八ツ木村南高根沢村役場文書（内美術品 5 点）

2 資料の利用と普及

(1) レファレンス

芳賀町の歴史・文化に関する問い合わせに対応し、文書館資料等の提供を行っている。
平成30年度は、26件の問い合わせがあった。

(2) 資料の閲覧申請件数

芳賀町史収集資料、公図等文書館資料の閲覧：8件

(3) 情報館講座

芳賀町を中心とする地域の歴史に触れることにより、参加者の地域アイデンティティを醸成するとともに、記録資料等の保存の大切さ等を学び、芳賀町総合情報館の開設意義等を深めるために講座を開催した。

平成30年度は明治150年の節目にあたり、明治時代をテーマとして講座を2回開催した。

第1回

題 目	慶応四年（明治元年）の芳賀町
開 催 日	平成30年10月20日（土）
講 師	大嶽 浩良 氏（元芳賀町史編さん委員・ 宇都宮市文化財保護審議委員会委員）
参加者数	28名

第2回

題 目	明治期の実業教育と豊田林平
開 催 日	平成30年10月27日（土）
講 師	鈴木 健一 氏（元芳賀町史編さん委員・ 宇都宮共和大学シティライフ学部客員教授）
参加者数	20名

(4) 社会教育への対応（博物館と共に対応）

題 目	東水沼と唐桶溜の歴史について
開 催 日	平成30年4月18日（水）
場 所	東水沼公民館
参加者数	40名

(5) 国立国会図書館レファレンス協同データベースの活動

レファレンス協同データベースは、国立国会図書館が、全国の公立図書館等と協力で構築運営している検索サイトである。文書館には多種多様な問い合わせが来る。それらに対して、どのような回答を行ったのか、平成25年12月26日、芳賀町総合情報館として登録し、様々な芳賀町に関する問い合わせとその回答を入力し、インターネット上から自由に検索することができるようにしている。

(5) 文書館の展示（企画展・常設展）

【企画展】

展覧会名	旅と鉄道とLRT
会 期	平成30年9月8日（土）～10月21日（日）
観覧者数	2,164名
展示概要	栃木県内の鉄道や旅、芳賀町の公共交通導入の歴史についてふりかえることのできる展示を行った。未来の交通LRTにいたるまでの成り立ちを通して、人々の生活を豊かにしようと奔走した先人の願いや歴史に思いをはせることのできるよう努めた。また、町職員にプラレールの提供を依頼し設置。展示をきっかけに知識と親子の交流が深まる展示となった。 さらに町都市計画課と連携して情報を発信したことで、事業関連団体も来館した。

【常設展】

No.	展 示 名	期 間
1	妖怪大集合（博物館と共催）	平成30年7月14日～8月16日
2	明治・大正の文豪	平成30年7月14日～8月16日
3	消防の歴史（博物館と共催）	平成30年9月8日～10月21日

夏休み図書館イベント「チャレンジカード」において、常設展「妖怪大集合」の展示に合わせて「妖怪クイズ」（博物館と共催）を行った。参加者は309名だった。



常設展「妖怪大集合」展示の様子



常設展「消防の歴史」展示の様子



10月20日開催 情報館講座の様子

VI 組織

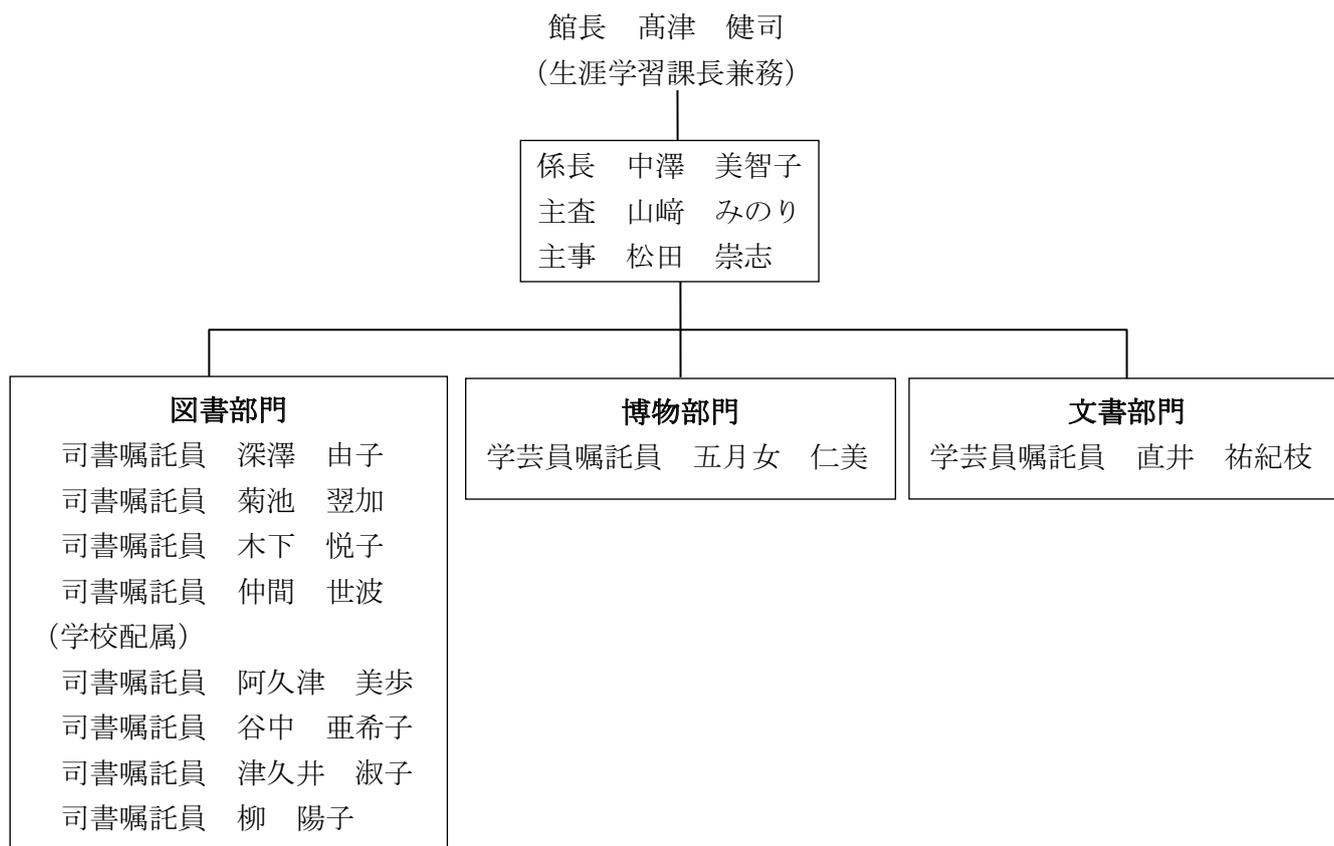
1 芳賀町総合情報館<知恵の環館>運営協議会委員名簿（平成31年3月31日現在）

（任期：平成30年4月1日～2020年3月31日）

会 長	小山 佳子	女性団体連絡協議会長
副会長	七井 真人	芳賀工業団地連絡協議会
委 員	川又 弘	校長会長(芳賀北小校長)
委 員	黒崎 英夫	文化財保護審議会長
委 員	野澤 由紀子	読み聞かせボランティア代表
委 員	岩崎 進	学識経験者
委 員	森 多佳子	学識経験者
委 員	樋田 慎也	芳賀町PTA連絡協議会副会長
委 員	柏村 勇二	栃木県立博物館管理部長補佐兼教育広報課長
委 員	大武 美香	栃木県立図書館企画協力課司書

2 平成30年度芳賀町総合情報館<知恵の環館>の組織（平成31年3月31日現在）

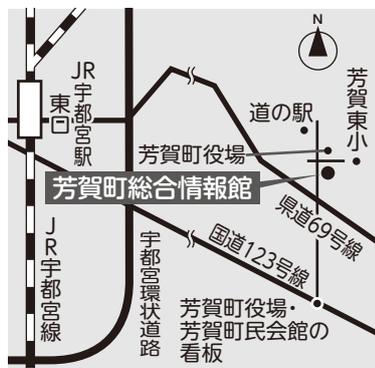
芳賀町教育委員会—生涯学習課—総合情報館係—図書館・博物館・文書館



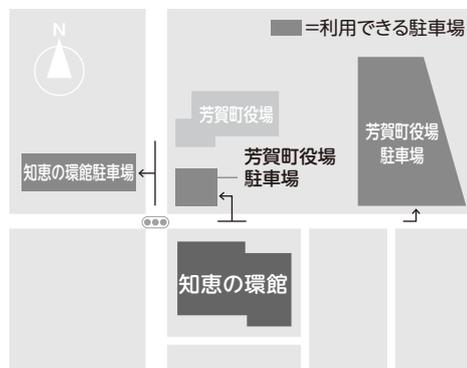
Ⅶ 利用案内

1 交通案内

- ・バス：JR宇都宮西口3番乗場より祖母井、茂木方面行「芳賀町役場」下車すぐ
- ・自動車：北関東自動車道真岡I.Cから約30分
JR宇都宮駅東口から東へ約30分



アクセス



駐車場のご案内

2 開館時間

- ・火曜日～金曜日 9:30～19:00
- ・土・日・祝日 9:00～18:00

※時期によって開館時間が変更になる場合があります。

3 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合はその翌日）
- ・年末年始（12月28日～1月4日）
- ・図書整理日 月の末日。ただし、その日が土曜日、日曜日または月曜日に当たるときは、その直前の金曜日（当該金曜日が休日に当たるときはその前日）とする。
- ・特別整理期間（年10日以内）

※その他、臨時に休館する場合があります。

4 部門別利用案内

(1) 図書館

[資料の貸出]

- ・本などの資料を借りるときは利用者カードが必要です。初めての方は本人確認ができる証明書（免許証、保険証、学生証等）をお持ちの上、利用者登録をお願いします。

【利用者カードを作れる方】

芳賀町に在住の方／芳賀町に通勤または通学している方／芳賀郡市町及び栃木県中央公立図書館等の広域利用に関する協定を締結している市町に在住の方

- ・資料の貸出冊数と貸出期間

図書・雑誌・紙芝居	10冊まで	2週間
ビデオ・DVD・CD	5点まで	

- ・他の方の予約が無くその本の返却が遅れていないときに限り、1回のみ貸出期間の延長ができます。
- ・自動貸出機をご利用ください（DVD・CDを除く）。カウンターでの手続きをせずに貸出ができます。

[資料の返却]

- ・開館時間内は、カウンターにお願いします。
- ・閉館時間及び休館日は、南側出入り口横のブックポストをご利用ください。ただし、破損等の恐れがあるため、ビデオ、DVD、CD、大型絵本は入れないでください。

[コピーサービス]

- ・所蔵資料は著作権法の規定の範囲内でコピーが可能です。（有料）

[視聴覚コーナーの利用]

- ・カウンターで手続きの上、ビデオ、DVD、CDの視聴ができます。

[インターネット端末の利用]

- ・調べものなどがあるときは、カウンターで手続きの上、ご利用いただけます。ただし、ホームページなどの印刷はできません。

[その他]

- ・総合情報館ホームページから蔵書検索をすることができます。また、インターネットから資料の予約をご希望の場合は、パスワードを発行しますので、お申出ください。

(2) 博物館・文書館

[展示室]

- ・観覧時間 開館～17:00（展示内容によっては変更することがあります）
- ・芳賀町に關係する資料の展示、博物館、文書館、図書館が連携した展覧会など年間を通じて様々な企画を行っています。

[団体見学]

- ・団体見学をご希望の場合は、あらかじめご連絡ください。
- ・体験学習は、事前申込みが必要です。代表者または引率の方はお早めに（1ヶ月以上前）ご連絡ください。

[文書館資料のご利用]

- ・資料の閲覧については、提供にお時間をいただく場合があります。事前に調査事項などをご相談いただければ、スムーズな資料提供が可能です。

※資料によっては、ご覧いただけない場合もあります。

(3) お願い

- ・館内及び敷地内の喫煙、指定場所以外での飲食は禁止です。
- ・ペットを連れて入館することはできません。（盲導犬、介助犬、聴導犬は除きます。）
- ・動植物の持ち込みはご遠慮ください。
- ・携帯電話での通話はご遠慮ください。
- ・他の利用者の迷惑になるような行為はお控えください。

平成 30 年度 芳賀町総合情報館年報

Haga Town Library/Museum/Archives Annual Report, 2018

発行日 令和元年（2019） 12 月 1 日
編集・発行 芳賀町総合情報館＜知恵の環館＞
（芳賀町生涯学習課 総合情報館係）
〒321-3307 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南一丁目 1 番地 1
TEL : 028-677-2525 FAX : 028-677-2886
E-MAIL : johokan@town.tochigi-haga.lg.jp
HP : <https://www.town.tochigi-haga.lg.jp>
印刷 株式会社松井ピ・テ・オ・印刷